

アヴリルの恋 (2006)

AVRIL

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스

製作国 フランス

色彩 Color

時間 96分

初公開日 2007/11/24

公開情報 シネカノン

【キャッチコピー】

恋して、生まれ変わる。

【解説】

生まれた時から修道院の中しか知らない少女が、2週間の期限付で初めて外の世界に冒険の旅に出る異色の青春ドラマ。主演はフランス期待の若手女優ソフィー・カントン、監督はこれが長編デビューのジェラルド・ユスターシュ=マチュー。

人里離れた山あいにあるトラピスチヌ修道院。ここに赤ん坊の時に捨てられ、以来修道院の中だけで暮らしてきた21歳のアヴリル。彼女は間もなく、修道女になるための最後の儀式を迎えようとしていた。これから2週間、小さな礼拝堂にこもり、断食・黙想で心身を清めるのだ。ところが、そんな彼女に先輩修道女のベルデナットが意外な事実を告げる。アヴリルは男の赤ん坊と一緒に捨てられており、男児は孤児院に引き取られていったというのだ。ベルデナットは、アヴリルにこの2週間を利用して生き別れた双子の兄を探し出すよう進言し、彼女を外の世界へと送り出すのだった。

【クレジット】

監督	ジェラルド・ユスターシュ=マチュー	Gerald Hustache-Mathieu	
製作	イザベル・マドレーヌ	Isabelle Madelaine	
脚本	ジェラルド・ユスターシュ=マチュー	Gerald Hustache-Mathieu	
撮影	オレリアン・ドゥヴォー	Aurelien Devaux	
美術	フランソワーズ・アルノー	Francoise Arnaud	
衣装	ソフィー・シャル	Sophie Schaal	
出演	ソフィー・カントン	Sophie Quinton	アヴリル
	ミュウ=ミュウ	Miou-Miou	シスター・ベルナデット
	ニコラ・デュヴォシエル	Nicolas Duvauchelle	ピエール
	クレマン・シボニー	Clement Sibony	ダヴィッド
	リショー・ヴァル	Richaud Valls	ジム
	ジュヌヴィエーヴ・カジル	Genevieve Casile	マザー・マリ=ジョゼフ
	モニク・メリナン	Monique Melinand	シスター・セレスト